



平成29年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社船井総研ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 グループCEO 高嶋 栄
(コード番号 9757 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
経営管理本部本部長 奥村 隆久
(TEL. 06-6232-0130)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年2月6日に公表いたしました平成29年12月期第2四半期累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	8,000	1,950	1,950	1,350	40円14銭
今回修正予想(B)	9,068	2,729	2,766	1,888	56円06銭
増減額(B-A)	1,068	779	816	538	—
増減率(%)	13.4	40.0	41.9	39.9	—
(参考)前期第2四半期実績 (平成28年12月期第2四半期)	7,664	1,907	1,922	1,326	39円11銭

2. 修正の理由

連結売上高につきましては、主力の経営コンサルティング事業において、業種・テーマ別に開催している経営研究会の会員数の増加や、時流に適した業績向上ソリューションの確立と進展、若手コンサルタントの早期育成効果等により、コンサルティング契約の受注が好調に推移し、計画を大きく上回りました。利益面につきましては、前述の増収要因に加えて、ロジスティクス事業における利益率の高い物流コンサルティング業務の大型案件が好調に推移したこと、また、業務効率化を目的としたTV会議システムの導入促進による旅費交通費の削減、セミナー集客の効率化による集客コストの削減等の取組みにより利益率が向上し、当初の利益計画を大きく上回ることとなりましたので業績予想を修正するものであります。

なお、平成29年12月期の通期連結業績予想につきましては、中期経営計画の見通しと併せ現在精査中であり、確定次第、必要に応じて速やかに開示いたします。また、配当予想につきましても、前回予想から変更ありませんが、今後の動向に応じて業績予想に変更が生じた場合は、速やかに見直しを検討いたします。

以 上